

令和4年11月21日(月)

名古屋大学大学院環境学研究科と協定を締結

鳥羽市は東海国立大学機構名古屋大学大学院環境学研究科と「連携・協力に関する協定」を締結しました。



同研究科の加藤博和教授には、平成20年度より「鳥羽市地域公共交通会議」にて助言をいただけてきましたが、今回の協定締結を機にさらに連携を深め、交通施策だけでなく幅広く交通・観光・環境等の施策につなげることで、持続可能なまちづくりに取り組みたいと考えています。

締結式のあいさつで、環境学研究科長である山岡耕春教授は「当研究科においては地震学、火山学、理学、工学などさまざまな分野で多面的に教育・研究を行っている。この協定をきっかけに相互協力が進み、さらに関係を発展させていければ」と語ってくれました。中村市長は「当市は定期船をはじめ公共交通が課題となっている。駅前も交通の結節点とはいつつ、整っていない部分もあり、改善に取り組み始めたところ。これからどんなことが広がっていくか、一緒に取り組めることが非常に楽しみであり、感謝している」と期待を寄せました。